

桜ノ木公園（豊中市）



▲桜ノ木池
公園の中央には、公園名に由来する桜ノ木池があり、カシやクヌギ・アカマツなどの樹木が茂り、四季を通じて緑の影を水面に落としています。



▲健康遊具

大阪府によって千里ニュータウンが建設され開設した公園です。昭和47年（1972年）4月に豊中市へ移管されました。園内にはあちらこちらにマツが植えられており、秋から冬にかけては簡単に松ぼっくりを拾うことができます。さらに、多様化するニーズに対応するため、誰もが安全で安心して利用出来るように再整備されました。子ども達の遊び・楽しみの要素である冒険心や挑戦心を満たすような遊具、健康の維持・体力の向上を目的とした健康遊具、利用ニーズの高い多機能トイレやユニバーサルデザイン水飲みを新たに設置するとともに、公園入口や園路を改修しています。また、秋になると、園内の木々が美しく色付きます。是非、桜ノ木公園での散策を楽しんでみてはいかがでしょうか。

